

白山手取川流域
地域デザイン・SDGs ビジネスセミナー

オンライン講座

どなたでも参加可能

参加
無料

地域デザイン・SDGs ビジネスセミナーとは？

地域の可能性を生かした地域デザイン・ビジネス創出手法を学びたい人へ

新型コロナウイルス感染拡大によって、私たちの暮らし方や空間、人々のニーズが大きく変わっています。そして、欧州を中心に、with/after コロナに向けて、SDGs を重視した生活やそれを支えるビジネスにヒト・モノ・カネといった資源が集まる動きが加速しています。

地域デザイン・SDGs ビジネスセミナーでは、新たな時代に必要な持続可能な地域づくりを学ぶとともに、そこから生じる持続可能な生活や新たな消費者のニーズ、地域の可能性を生かした SDGs ビジネスについて学びます。

地域デザインについては、ハーバード大学大学院デザインスクールや東京大学大学院等の知見を活かした手法を学ぶとともに、生活・ビジネスの基盤となる持続可能な地域の在り方について、日本の地方はもちろんのこと、世界の変化を踏まえたディスカッションを行うために、シンガポール、カナダ、オランダ、日本の最前線で活躍する若手デザイナーをゲストに招きます。大きく変化しつつある世界の動向に目を向けることで、今後地域で起こりうる変化を先読みし、新たなビジネスチャンスに気付くことができるオンラインセミナーです。地域デザインに参画することで、変化によって生じるビジネスチャンスを真っ先に掴むために、是非ご参加ください。

講師 (1~4 回)



平本 督太郎

金沢工業大学 SDGs 推進センター長、経営情報学科准教授
日本放送協会 (NHK) 中部地方放送番組審議会委員

慶應義塾大学大学院卒業後、2015 年度末まで野村総合研究所にて経営コンサルタントとして、日本政府の政策立案支援、民間企業の事業創造支援に従事。在任中に社長賞である未来創発ナビゲーション賞を受賞。2016 年に金沢工業大学に着任し、金沢工業大学における第 1 回ジャパン SDGs アワード SDGs 推進副本部長 (内閣官房長官) 賞受賞に、現場統括として大きく貢献するとともに、会宝産業の顧問として同企業における第 2 回ジャパン SDGs アワード SDGs 推進副本部長 (外務大臣) 賞受賞に貢献した。

現在、白山市 SDGs 推進本部アドバイザーボード座長、SDGs に関する万国津梁会議委員 (沖縄県) を務めるとともに、経済産業省の SDGs ビジネス関連の補助金制度の選定委員、ジェトロ SDGs 研究会委員、JICA の SDGs ビジネス関連制度の委員を歴任。



三島 由樹

株式会社フォルク 代表取締役 / ランドスケープ・デザイナー

1979 年 東京都八王子市生まれ。慶應義塾大学環境情報学部卒業。ハーバード大学大学院デザインスクール・ランドスケープアーキテクチャー学科修了 (MLA)。Michael Van Valkenburgh Associates NY オフィス、東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻助教の職を経て、2015 年 株式会社フォルクを設立。芝浦工業大学、千葉大学、東京大学、日本女子大学、早稲田大学非常勤講師。国内の様々な地域でリサーチ、デザイン、コミュニティづくりを行っている。

お申し込み

QR コードもしくは
URL からお申し込み
ください。



主催 Beyond SDGs Japan / 金沢工業大学

協力 株式会社フォルク

後援 白山市 / 白山市経済団体連絡協議会

お問い合わせ info@f-o-l-k.jp

第1回

2020
12/14^月
19:00-20:30

テーマ **SDGsビジネスと地域デザイン**

講師 平本督太郎（金沢工業大学）+三島由樹（株式会社folk）

本セミナーシリーズの導入として、経営者・企業が地域デザインに関わることのメリット、上勝町の葉っぱビジネス等の具体的な事例から見るSDGsビジネスと地域デザインの関連性、コロナ禍におけるビジネスコミュニティ創造としてのSDGs認定制度の有効性等についてご紹介します。

第2回

2020
12/22^火
19:00-21:00

テーマ **環境に配慮した地域デザイン**

特別ゲスト 遠藤賢也（シンガポール国立大学）

ランドスケープアーキテクト。1984年東京都生まれ。東京大学農学部卒業。同大学大学院修了、ハーバード大学デザイン大学院ランドスケープ専攻修了後Ramboll Studio Dreiseitl（シンガポール）にて6年の実務を経て、2020年1月よりシンガポール国立大学 建築学科 講師。東南アジアを中心に持続可能な都市緑地・防災・水のインフラ計画を専門とする。



第3回

2021
01/08^金
19:00-21:00

テーマ **地域を知るためのリサーチとデザイン**

特別ゲスト 吉田葵（AOI Landscape Design）

横浜国立大学地球環境課程 植物社会学専攻卒業。東京大学大学院 都市工学専攻修了。株式会社グラックに3年間勤めた後、Academy of Architecture Amsterdam（オランダ）に1年間留学するとともに、H+N+S landscape architectsに勤務。2019年よりアオイランドスケープ デザイン始動。ランドスケープの視点を通して、リサーチからデザイン、まちづくり、設計に携わる。



第4回

2021
01/29^金
19:00-21:00

テーマ **地域コミュニティとデザイン**

特別ゲスト 河野明日香（Public Work）

ランドスケープアーキテクト。Public Work（トロント）勤務。1990年横浜生まれ。慶應義塾大学卒業。奈良女子大学大学院修了。トロント大学大学院ランドスケープアーキテクチャ専攻修了後、2017年より現職。



SDGs 認定制度とは？

白山流域でのSDGsの活動の支援制度



SDGs 認定制度とは、SDGs に関して表面的な知識だけではなく、本質的な理解をしたうえで活動していきたい人たちの背中を押すとともに、ネットワーク化を図るための制度です。白山手取川流域圏という自然によって定められた地域を愛し、その活性化のために貢献することで、結果として自らも発展し、豊かさを享受することができる人・企業を増やしていくことを目指します。そして、そのために、SDGs の最前線の情報やネットワークへのアクセス、同志となる人や企業によって形成されたコミュニティへの参加機会を提供するとともに、実践する人・企業の活動を評価し、その証として認定を行うことで、活動の更なる発展を支援します。

SDGs とは？



未来に向けて安心して暮らせる社会のために

SDGs（持続可能な開発目標）とは、国連全加盟国が合意をした世界共通の目標です。持続可能な開発目標とは、持続可能＝これからずっと、開発＝発展するために、目標＝目指すこと、という意味です。すなわち、自分たち、そして自分の子どもや孫が安心して暮らせる社会を皆で協力して創っていく、そのために2030年までに17個の目標を達成しようという動きがSDGsです。